

会 議 録

名 称	松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会				
事 務 局	保健福祉部子育て支援課 TEL 089-948-6418 FAX 089-934-1814				
開催日時	平成29年7月26日(水)13:55~15:15				
開催場所	松山市保健所・消防合同庁舎5階 救命講習室				
出席者	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">委員</td> <td>井上もと子、金谷めぐみ、加納飛鳥、恒吉和徳、堀田真奈、安田智美(五十音順、敬称略) 合計6名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">事務局</td> <td>子育て支援課長等担当者 合計17名</td> </tr> </table>	委員	井上もと子、金谷めぐみ、加納飛鳥、恒吉和徳、堀田真奈、安田智美(五十音順、敬称略) 合計6名	事務局	子育て支援課長等担当者 合計17名
委員	井上もと子、金谷めぐみ、加納飛鳥、恒吉和徳、堀田真奈、安田智美(五十音順、敬称略) 合計6名				
事務局	子育て支援課長等担当者 合計17名				
議 題	地域子育て部会の審議事項				
議事内容	<p>1. 開 会</p> <p>2. 報告事項</p> <p style="margin-left: 20px;">(1)本日の報告事項について</p> <p style="margin-left: 20px;">(2)松山市子ども・子育て支援事業計画」の平成 28 年度の実施状況について</p> <p style="margin-left: 20px;">(3)量の見込みと実績値について</p> <p>3. その他</p> <p style="margin-left: 20px;">連絡事項</p> <p>4. 閉 会</p> <p>【委員からの意見等】 (児童クラブについて)</p> <p>・長期休業中のみ利用のお子さんの入会を認めている児童クラブと認めていない児童クラブがあり、認めていない児童クラブでは、通年利用のお子さんとして入会しているようだ。窪田小学校の児童クラブでも、今年度から長期休業中のみのお子さんの入会を断っているが、その反面、4 月から通年利用のお子さんが大幅に増えてしまった。窪田児童クラブでは支援員の数は足りているが、市全体で支援員不足と聞いている。このような状況について、何か把握しているか。</p> <p>→(事務局)各地区の運営委員会で長期休業中のみのお子さんの入会を断るかどうかが決定している。特に夏休みだけ入会児童数が大幅に増えるため、1 ヶ月間だけ人材を確保することが難しいと聞いている。各クラブでの人材確保の方法を集約してフィードバックする準備を始め、また、大学に協力を依頼し、学生アルバイトの確保ができないか協議を始めたところ。</p> <p>・研修は必須ではなく任意か。研修の時間が業務時間外であれば手当を支給するなど、研修を受けやすい体制を整えることが、質向上の面からも必要と考える。</p> <p>→(事務局)松山市主催の年 6 回の研修は、基本的には全校区の児童クラブに参加いただいている。平日の午前中に実施し、配慮を要する児童への対応など、児童クラブで必要な知識などを学んでもらっている。手当については、各運営委員会で決定するが、業務に必要な研修は、労働にあたることもあるので、労働法の遵守を周知徹底したい。</p> <p>(子育て短期支援事業について)</p> <p>・病気や暴力等ではなく、冠婚葬祭への参加などの理由で利用できるものなのか。また、量の見込みは病気や暴力等の事由に限定したものなのか。周知不足とあるが、周知する方法を改善するなど、新たな方策はとったか。</p> <p>→(事務局)利用の事由はお見込みのとおり。量の見込みもニーズ調査等を踏まえ設定したもので、全ての事由を含んでいる。周知方法については、児童扶養手当の現況届を受け付ける際に、新たに 1 枚ものの周知文書を配布する予定。</p>				

・計画として大事なことは、量の見込みに対し受け皿が確保できているかどうかだと思うが、計画の量の見込みには、利用人数が上がっており、評価の視点と一致しない。量の見込みは、あくまでも数字だけの変更で、内容の変更はできないのか。また、受け皿が確保できていることをもって、実績は低いですが、高い評価をつけることは可能か。

→(事務局)国から示された量の見込みで計画を策定しており、指標の変更は困難と考える。今回の実績の報告をもって高い評価をつけていただくことは可能と考える。

(病児・病後児保育事業)

・3市3町の受け入れとあるが、量の見込みと実績値について、市外のお子さんの利用を含んでいるか。また、本当に助かる事業なので、現状に満足することなく、新たに実施する病院を確保して欲しいが、実施病院確保の見込みなどあるか。

→(事務局)市外のお子さんが利用できるようになったのは、去年の11月からであり、量の見込みには含んでいない。実績値については、松山市の病院の利用ということで、市外のお子さん55名を含んでいる。一方で松山市にお住まいのお子さん41名が松前町と東温市の施設を利用したが、市外の病院ということで実績値には含んでいない。新たに実施する病院については、北部が抜けており、医師会を通じて交渉を進めたい。また、石丸小児科で病室を改修し、受け入れ人数を1日5人、年間1,500人増やす計画も進めている。

・他市町の利用できる病院は何か所あるか。また、北部で実施を予定している病院などあるか。

→(事務局)松前町のむかいだ小児科と東温市の石川小児科の2か所。市内のお子さんがむかいだ小児科に33人、石川小児科に8人利用している。北部については、小児科自体が激務で事業実施の承諾などはいただけていないが、引き続き交渉していきたい。

・利用料はどうなっているか。

→(事務局)病院ごとの利用料で、松山市内の病院だと2,000円、松山市外だと1,500円。

(ファミリー・サポート・センター事業について)

・どういった利用が多いのか。また、事業実績が伸びているが、どのような周知に取り組んだのか。

→(事務局)児童クラブや保育園の後のお迎えや預かりがほとんど。7割くらいが児童クラブ関係。周知については、特段、新たなことには取り組んでいないが、継続的に周知している。

・各事業を利用している方の業種というのも紐づいていると思う。企業の人事部へ出向いての周知も必要ではないか。

・赤ちゃん訪問や出生時の赤ちゃんセットで一通りの知識はあると思う。

・出生時ではなく実際働き始めてから困ることもあり、情報提供は必要。

・保育所で保育士から、保育所の後にファミサポを使うことを助言されたことがあると聞いたことがあるので、保育士から情報提供ができる仕組みがあればいいと思う。また、他のサービスを使うことで保育士の負担軽減が図れるかもしれない。

→(事務局)カンガエルーカフェという子育て支援情報サイト等のSNSを活用するなど、いろいろな情報提供の方法を検討したい。

・情報提供はどこまでやるか、評価は難しい。周知が不足しているのか、手続き面で問題があるのか検証が必要。

・28年度マッチングできなかった件数は。また、必要な地域に提供会員を確保する方策は何かあるか。

→(事務局)28年度マッチングできなかったのは、中心部2人、東部2人、南部3人、西部4人の11人。提供会員は全体的に増えた方がいいので、各地区の公民館での募集などいろいろな方法で行っている。

備考(資料)	<p>(妊婦一般健康診査事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未受診の理由は。 <p>→(事務局)早産などで使う必要が無くなった方が一定数いると推測する。</p> <p>(量の見込みの見直しについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て短期支援事業の大きな趣旨は病気や暴力を事由としての預かりだと思いが、冠婚葬祭などの行事参加は除外して量の見込みを見直す必要は無いのか。 <p>→(事務局)すべての事由を含んだ事業として、ニーズ調査や過去の実績などから量の見込みを設定しており、切り分けは困難。国の要綱に沿った事業として計画に記載しており、このままの数字で進めたい。</p> <p>(今後のスケジュールについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から見直しの具体案を書面の郵送などの方法で提示し、それに対し、各委員の方々からご意見をいただく方法で見直し案を固めることが了承されたため、9月開催予定であった部会は中止した。見直し案は1月開催の部会で了承を得て、全体会で計画全体の見直し案を報告することになった。 <p>(配布資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 第2回 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会 次第 ・平成29年度 第2回 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会 配席図 ・本日の報告事項【資料1】 ・「松山市子ども・子育て支援事業計画」の平成28年度実施状況～事業計画第4章「施策の展開」部分～【資料2】 ・「松山市子ども・子育て支援事業計画」の平成28年度実施状況～事業計画第5章「子ども・子育て支援の新たな取り組み」部分～【資料3】 ・ファミリー・サポート・センター事業関係資料【資料4】 ・量の見込みと実績値について【資料5】 ・松山市子ども・子育て会議スケジュール予定【資料6】
公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 全部公開 <input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人(2席)